

# 提出された宿題に対するいくつかのコメント

木下大輔

2020 年 06 月 10 日

皆さんから提出された宿題を採点していて気づいたことを以下にまとめます。

- 名前を書き忘れた人がいました

- なぜ書き忘れるのかというと、おそらく雛形 (テンプレート, template) を作っていないからです。
- 宿題作成用の雛形ファイルを作っておいて、毎回、その雛形をまずコピーして新しいファイルを作り、そのファイルに書き込んでいくようにすると、必要な情報を書き忘れるという失敗を防ぐことができます。
- 名前や学籍番号や所属学科のところは、いつも同じ情報を書き込みます。前もって書いておけば、書き忘れるという失敗は起きません。「第九回宿題」というような部分は、雛形ファイルで「第 XX 回宿題」というように書いておけば、修正し忘れるという失敗が起きる確率を下げるすることができます。
- 「自分は注意して何事にも気をつける性格だから失敗しない」と思うのは危険です。どんなに気をつけていても、誰でも、たまには失敗するものです。失敗をできるだけ少なくするような工夫をしておくことが重要です。
- 関連すること
  - ▷ 時には、何日もかけて作成するファイルがあることもあります。そのような場合、修正の履歴が分かるようにした方がよいことがあります。ファイル名に日付を含めておき、前日に作ったファイルに修正を加えるときには、まずファイルをコピーして、新しいファイルを編集するようにした方がよいでしょう。
    - ・ 例: まず homework\_09\_20200601.txt というファイルを作ります。その日のうちに書き終わらなかったら、次の日に更に内容を追加したり、前の日に書いた内容を修正することになります。そのときには、homework\_09\_20200601.txt というファイルをコピーして、homework\_09\_20200602.txt というファイルを作り、その新しいファイルを編集します。
    - ・ 別の例: バージョン番号をつけるという方法もあります。最初の日にしたファイルは homework\_09\_v01.txt とし、次の日に更に内容を追加する場合には、homework\_09\_v01.txt をコピーして homework\_09\_v02.txt というファイルを作り、その新しいファイルを編集する。
    - ・ もっと高度な例: バージョン管理システムを使う。git, svn, cvs, rcs など。
    - ・ 専題や碩士論文を書くときには、何週間も (もしかしたら、何ヶ月も) かけて完成させます。変更履歴の管理を意識しながら作業を進めると良いでしょう。「あれ、この前、あの部分を書き換えたけれど、やっぱり最初の内容の方がよかった。」というようなことが必ず起きます。

- 「これ」、「それ」、「あれ」の使い分けについて

- 指示代名詞
- 距離の違い
- 前に話題に出たこと
- 「この」、「その」、「あの」についても調べてみる
- 「こんな」、「そんな」、「あんな」もある

- 「いる」と「ある」
  - 生き物と、生き物でないもの
- 時間に関係すること
  - 「…年から…している」
    - ▷ ある時に何かを始めて、その行為や状況がずっと続いている
    - ▷ 例: 「環境保護のことを考えて、2015年から肉を食べていない」
      - ・ 2015年に肉を食べないことにして、今も肉を食べていない、ということを意味する。
  - 「…年に…した」
    - ▷ ある時に何かをしたことを言っていて、今もそれが続いているとは限らない (続いているかもしれないが、それは分からない)
    - ▷ 例: 「2018年に大学に入学した」
      - ・ もしかしたら、「2018年に大学に入学した。しかし、翌年、大学を中退して小説家になった。」ということもあり得る。
- 助詞や助動詞について
  - やはり、助詞や助動詞の使い分けが難しいようです。
  - 自信のない人は、教科書を探して復習してみること。疑問があれば、遠慮なく質問に来てください。
- 話し言葉と書き言葉
  - 「もっと」と「より」
  - 「すごく」と「とても」
- 不必要な「の」
  - 「怖いの人」
- 理由を述べる
  - 「それは…からである」
    - ▷ または、「それは…だからである」
  - 「…のである」
    - ▷ または、「…なのである」
- 二重否定
  - 使い方が難しいと思うので、よく考えて作文すること
    - ▷ 作文の練習をした人は、作ってみた文を見せてくれれば、上手く書けているかどうか見てみます。
    - ▷ 数学の集合論や論理学を考えながら作文してみるとよいでしょう。
  - 例: 「地球には人類しか住んでいないわけではありません」
    - ▷ 意味: 地球には人類以外の生き物も住んでいる
- 語順について
  - 修飾語の位置
    - ▷ 「世界中で色々な中国政府に反対する活動が行われています。」
    - ▷ 「世界中で中国政府に反対する色々な活動が行われています。」
  - 語順で文の意味が一意に決まらなくなる例
    - ▷ 「雨女は日照りが続いたときに雨を降らせる人を助ける妖怪です。」

- ・「雨女は、人を、助ける妖怪」とも読めるし、「雨女は、雨を降らせる人を、助ける妖怪」とも読める。
  - ・「雨女は人を助ける妖怪で、日照りが続いた時に雨を降らせてくれます。」と書くと、誤解がなくなる。
- 修飾語と被修飾語をできるだけ近づけるとよいと思われます。
- 幾つかの例
  - ▷ <https://prowriters.jp/blog/12> より
    - ・「私は、ワーキングマザーが子育てと仕事の両立が家庭に与える影響について書いた本に感銘を受けた。」
    - ・「子育てと仕事の両立が家庭に与える影響についてワーキングマザーが書いた本に、私は感銘を受けた。」
  - ▷ <https://kakikata.dkrht.com/kihon/kihon00400.html> より
    - ・「ニュージーランドの豊かな牧草で育った牛肉」
    - ・「豊かな牧草で育てられたニュージーランドの牛肉」
    - ・「ニュージーランドの豊かな牧草によって育てられた牛肉」
  - ▷ <https://www.sanseido.biz/main/words/hyakka/howto/13.aspx>
    - ・「心温まる最新の技術で撮影された映画。」
    - ・「最新の技術で撮影された心温まる映画。」
- 文章の書き方についての中村さんからの情報
  - Wikipedia の「読点」についての項目を読むとよい、とのこと。
  - 警官と泥棒
    - ▷ 「警官が自転車に乗って逃げる泥棒を追いかける。」
    - ▷ 自転車に乗っている警官が、泥棒を、追いかけている？
    - ▷ 警官が、自転車に乗っている泥棒を、追いかけている？
- 三省堂の「ことば百科」
  - 文章の書き方のコツが書かれていてよいと思います。
  - <https://www.sanseido.biz/main/words/hyakka/howto/>